

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



平成25年10月31日

上場会社名 古河電池株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6937 URL http://www.furukawadenchi.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 徳山 勝敏  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 高久 繁 (TEL) 045-336-5034  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	21,575	13.5	509	26.8	623	38.1	415	115.9
25年3月期第2四半期	19,012	△0.2	401	7.6	451	4.3	192	38.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 927百万円 (333.6%) 25年3月期第2四半期 213百万円 (-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	12.67	—
25年3月期第2四半期	5.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	36,950	13,541	35.4
25年3月期	35,057	12,820	35.3

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 13,081百万円 25年3月期 12,360百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	6.00	6.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	8.2	2,900	6.2	3,000	4.5	1,900	2.8	57.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有  
 ④ 修正再表示 : 無
- (注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものがあります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。
- (4) 発行済株式数 (普通株式)
- |                      |          |             |          |             |
|----------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 26年3月期2Q | 32,800,000株 | 25年3月期   | 32,800,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 26年3月期2Q | 16,669株     | 25年3月期   | 16,669株     |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計)    | 26年3月期2Q | 32,783,331株 | 25年3月期2Q | 32,784,386株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、経済・金融政策により輸出関連企業を中心に景況感の改善が見られ、設備投資の持ち直しも見られました。しかし、米国経済の不調や一部新興国の経済の減速などが及ぼす影響から先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中で、当グループの売上高は前年同四半期比2,563百万円(13.5%)増加の21,575百万円となりました。このうち海外売上高は7,276百万円となり、売上高に占める割合は33.7%となりました。

損益面については、第1四半期に続き海外子会社の売上が堅調に推移したほか、鉄道等産業用電池が好調に推移した結果、営業利益は509百万円、経常利益は623百万円となりました。

また、特別損失として固定資産処分損2百万円を計上し、税金費用を考慮した結果、四半期純利益は415百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末(以下「前期末」という)に比べて1,893百万円増加し36,950百万円となりました。流動資産は、前期末比405百万円減少し16,140百万円となり、固定資産は、前期末比2,298百万円増加の20,809百万円となりました。

流動資産減少の主な要因は、売掛債権の減少によるものであります。

固定資産のうち、有形固定資産は、前期末比2,154百万円増加の16,709百万円となりました。この増加の主な要因は、減価償却による減少に比べ、設備投資が上回ったためであります。

投資その他の資産は、前期末比144百万円増加し3,784百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債の合計は、前期末比1,172百万円増加の23,409百万円となりました。流動負債は、前期末比612百万円減少の11,342百万円、固定負債は、前期末比1,785百万円増加の12,066百万円となりました。

なお、有利子負債(短期借入金、長期借入金及び社債の合計額)は、前期末比1,262百万円増加の7,255百万円となりました。

また、当第2四半期連結会計期間末における自己資本は、前期末比720百万円増加して13,081百万円となり、自己資本比率は、前期末の35.3%から35.4%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年5月9日に公表いたしました連結業績予想から変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更  
(減価償却方法の変更)

有形固定資産の減価償却方法については、従来、当社及び国内連結子会社は一部の有形固定資産について定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、当社の親会社である古河電気工業株式会社が有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更することを契機として、また、当社の中期経営計画（2013年度～2015年度）において、国内市場の成熟化に伴い国内生産拠点を集約及び合理化することを踏まえ、当社及び国内連結子会社の有形固定資産の使用実態を見直した結果、今後は長期安定的な稼働が見込まれ、定額法による減価償却の方法を採用する方が経済的実態をより適切に反映すると判断したために行ったものであります。

この変更により、従来の方によった場合と比較して、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ51百万円増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,767	2,247
受取手形及び売掛金	10,244	8,513
商品及び製品	1,301	1,809
仕掛品	1,829	2,196
原材料及び貯蔵品	703	646
繰延税金資産	260	295
その他	467	451
貸倒引当金	△27	△18
流動資産合計	16,545	16,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,674	3,648
機械装置及び運搬具(純額)	3,332	3,814
工具、器具及び備品(純額)	375	357
土地	6,030	6,051
リース資産(純額)	265	268
建設仮勘定	875	2,569
有形固定資産合計	14,555	16,709
無形固定資産		
のれん	117	117
リース資産	26	22
その他	173	176
無形固定資産合計	316	316
投資その他の資産		
投資有価証券	1,648	1,860
繰延税金資産	1,862	1,793
その他	146	148
貸倒引当金	△17	△18
投資その他の資産合計	3,639	3,784
固定資産合計	18,511	20,809
資産合計	35,057	36,950

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	5,163	4,853
短期借入金	3,432	2,970
1年内償還予定の社債	200	200
リース債務	119	121
未払法人税等	440	252
未払消費税等	181	15
繰延税金負債	1	—
賞与引当金	553	636
役員賞与引当金	3	—
設備関係支払手形	171	148
その他	1,687	2,144
流動負債合計	11,955	11,342
<b>固定負債</b>		
社債	100	—
長期借入金	2,260	4,085
リース債務	189	187
繰延税金負債	937	938
退職給付引当金	6,009	6,103
環境対策引当金	18	18
負ののれん	258	226
資産除去債務	8	8
その他	498	498
固定負債合計	10,281	12,066
負債合計	22,236	23,409
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,640	1,640
資本剰余金	422	422
利益剰余金	9,802	10,021
自己株式	△6	△6
株主資本合計	11,857	12,076
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	517	654
繰延ヘッジ損益	13	△8
為替換算調整勘定	△28	358
その他の包括利益累計額合計	502	1,004
少数株主持分	460	460
純資産合計	12,820	13,541
負債純資産合計	35,057	36,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	19,012	21,575
売上原価	14,553	16,636
売上総利益	4,458	4,938
販売費及び一般管理費	4,057	4,429
営業利益	401	509
営業外収益		
受取利息	7	5
受取配当金	39	47
負ののれん償却額	32	32
為替差益	3	19
その他	41	73
営業外収益合計	123	178
営業外費用		
支払利息	57	46
その他	16	18
営業外費用合計	74	64
経常利益	451	623
特別利益		
国庫補助金	62	—
特別利益合計	62	—
特別損失		
固定資産処分損	3	2
投資有価証券評価損	62	—
特別損失合計	65	2
税金等調整前四半期純利益	447	621
法人税等	250	195
少数株主損益調整前四半期純利益	197	425
少数株主利益	5	10
四半期純利益	192	415



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	197	425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△85	135
繰延ヘッジ損益	66	△22
為替換算調整勘定	35	387
その他の包括利益合計	16	501
四半期包括利益	213	927
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	207	917
少数株主に係る四半期包括利益	6	9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。